

佛圓 公宏さん (広島県熊野町出身)

2015 年度 2 次隊 青年海外協力隊

派遣国：ナミビア 職種：土木

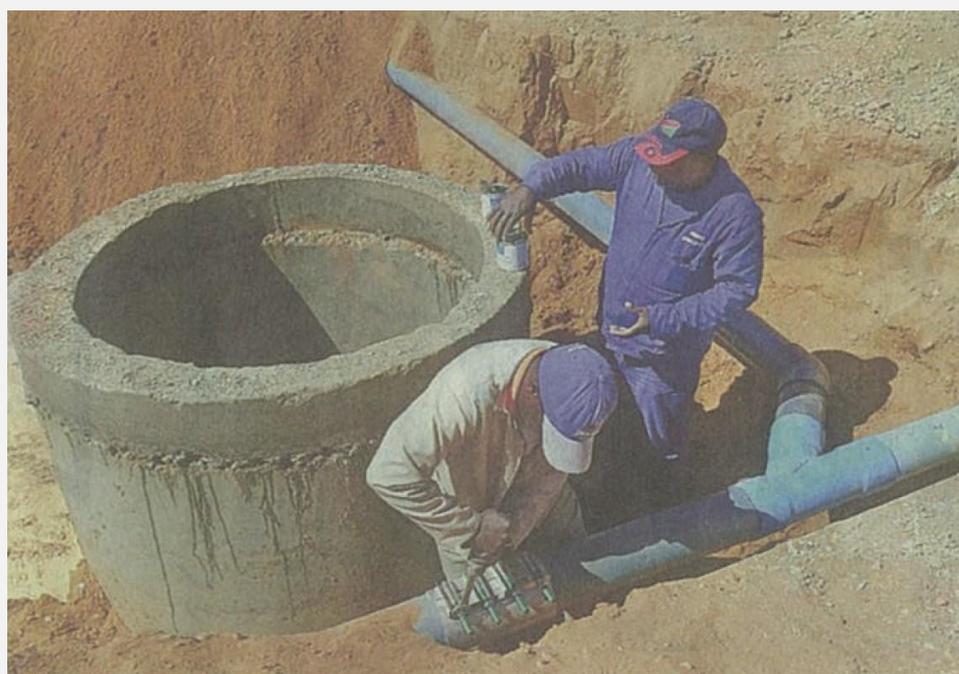
2016 年 12 月 4 日 (日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

開発地の上下水管設計

「ファイモーレ!」。おはようを意味するこの現地語で私の一日は始まる。アフリカ南西部に位置するナミビア。首都ウィントフークの東約 200 ㎞、オマヘケ州の州都ゴバビスの町役場が私の活動先だ。私の主な活動は、開発地への下水道管や水道管を設計すること。時には同僚と共に、破損した下水管の修理や、マンホール内の清掃も行う。



破損した下水道管を修理する同僚

26 年前に南アフリカから独立し、現在も著しく発展しているナミビア。ゴバビスでも大規模な宅地開発が進んでいるが、この国では貧富の差が非常に大きい。プール付きの豪邸に住む人から、電気・水道なしで生活する人までが共存する。

私が驚いたのは、貧困地区に暮らす人たちは、とても陽気ということだ。道ですれ違えば「ハイ、ミスター」と気さくに声をかけたり、グッジョブサインをしてくれたりする。好きな曲が聞こえると、路上で会話中でも踊りだす。何度となく、この陽気さに元気をもらった。この人たちに、清潔で快適な生活ができる空間を少しでも提供することが私の活動の目標だ。

同僚に、時間にルーズな者はおらず、遅刻しそうなら走り、必要であれば残業もする。週末には、お気に入りのバーで夜更けまで騒ぐ。異なる文化ばかりの中で、この点は日本と似ているように感じる。

残り約 1 年の活動の中で、さらなる発見や新たな経験ができるであろう期待が、私のモチベーションや目標をより高く維持してくれている。